

単語帳 (や・ゆ・よ・らりるれろ)

・ 焼きが回る

鯛・焼き器が回る

急がば・回る

焼き窯・割る

ヤンキーは・ワル

・ ゆでたまご

ひらがなはときどき、おそろしい

何にでも、とはいわないが、ときどき化ける

料理人は当然のように「茹で卵」と思い浮かべるが

猟奇的人間は「茹でた孫」と想像したりする

・ 要介護

一日、天井をあおぐ

両脇をかかえて、人を椅子のかたちにする

褥瘡を処置し、出ていないか紙おむつを開いてみて

むすんで開いて. . .

・ 落花生

おぼえてますか

わたしたちはもともと、ひとつだった

かたわれどうしでだきあって

ひとつのからにくるまってた

・ リトルネロ

小さな ネロの ことじゃない  
小さなネロの こと じゃない  
小さなネロのこと じゃ ない  
小 さな ネロのことじゃない

・ るいじ

ルイジ：なあ、俺たちどこか似てねえか？  
類 似：似てなんかねえよ。  
ルイジ：どことなあく、ほら、行動パターンとかさ。  
類 似：似てたかあねえよ。

・ 歴史的誤訳

たとえば教科書にありがちな  
歴史認識の相違  
世界史：ローマは一日にして成らず  
日本史：龍馬は一日にしてならず者

・ 6

6という数字は、13に次ぐ魔数だという  
6でなしは禄でもないし、  
6 6 Bは妖怪の名前だし、  
6 6 6は『ヨハネの黙示録』で獣を指す数字

香川 真澄